

# 図書館だより



令和8年1月号  
一条中学校図書館

新しい年のはじまりです。

気持ちも新たに、いつもはあまり手に取らない分類の本や、少し長い物語にも挑戦してみましょ。読書の幅が広がりますよ。



## 冬休み前に借りた本の返却について

冬休み前に借りた本を返却しましょう。  
家に返し忘れていない本がないか確かめましょう。  
本を返していない人には、学校図書館からお知らせを出します。



## “午”がでてくるほん

今年の干支は「午（うま）」ですね。

馬は昔から人の生活に密接に関わってきた生き物です。本の中では、人と馬との成長や絆が描かれる物語でしばしば登場するほか、歴史小説や馬の競技を描いた小説では、運命を共にする相棒として描かれ、ファンタジーや神話では、ユニコーンやペガサスといった神秘的な存在として登場しています。

今回は、学校図書館にある本の中から、馬が登場する本を紹介します。



英米ファンタジーの傑作『ナルニア国物語』の第5巻では、「ものいう馬」が登場します。貧しい漁師の息子として育ったシャスタは、自分は捨てられた子で、これから奴隷として貴族に売られることを知り、家を抜け出し、屋外に繋がれていた貴族の馬ブレーと、自由の国ナルニアを目指して逃げ出します。

ナルニア国の隣国で巻き起こる冒険物語で、ナルニア国物語シリーズの番外編です。

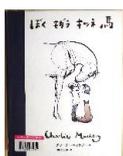
『ナルニア国物語 馬と少年』C.S.ルイス（岩波書店）933ル



馬の視点から戦争の悲惨さが語られる異色の感動作です。

イギリスの農場で、少年アルバートと共に育った馬のジョーイは、少年に愛情を注がれ心から慕っていました。少年にとってもジョーイはかけがえのない存在でした。しかし戦争が始まるとジョーイは軍用馬として売られ、戦場に送られることとなります。再会を信じて少年はジョーイを探し、ジョーイは戦場を駆け回っていました。

『戦火の馬』マイケル・モーパーゴ（評論社）933モ



少年の「ぼく」が、「モグラ」、「キツネ」、「馬」と出会い、人生、友情、愛などの普遍的なテーマについて対話を重ねていく物語です。真理を問う言葉が投げかけられていますが、絵本のようにやさしく読むことができ、幅広い年代が楽しめます。

美しい絵と手書きの文字も、ぬくもりがあり素敵です。

『ぼく モグラ キツネ 馬』チャーリー・マッケンジー（飛鳥新社）72マ



ほかにも

『伝説の乗り物』クロノスケープ（ソフトバンククリエイティブ）38ク

『大研究！ 馬は友だち』野本トロノ漫画（講談社）64ノ

『世界最強の競走馬を育てる！ 馬のトレーナーという仕事』工藤ケンノ漫画（Gakken）78ク  
などがあります。

# 校内読書週間「冬の読書祭り」のようす

12月15日から25日に行われた校内読書週間「冬の読書祭り」のようすを一部紹介します。

## おはなし給食



12月15日（月）に、本に出て来る料理が給食で登場する「おはなし給食」を行いました。  
今回は、図書委員会で候補として挙がった『ゆきうさぎのお品書き 6時20分の肉じゃが』小湊悠貴（集英社）を選び行いました。

給食の時間には図書委員会で作成した、本の紹介や献立を紹介する動画を放送しました。

学校図書館の「おはなし給食」コーナーでは、本をチェックする生徒の姿が見られました。



給食では、作中に登場する「肉じゃが」、「さばの味噌煮」、「きゅうりとわかめの酢の物」が登場しました。今回は小料理屋「ゆきうさぎ」の人気メニュー「肉じゃが」と、主人公の家での食事を再現してもらいました。



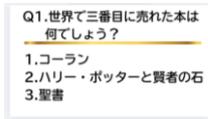
「おはなし給食」コーナーのようすシリーズを並べました。

## 読書集会 12月3日（水）

朝の読書の時間に図書委員会による読書集会をテレビ放送で行いました。

今回は、「本の豆知識クイズ」と、「先生のお気に入りの1冊」から、4名の先生のおすすめ本とメッセージを紹介し、最後に校内読書週間のお知らせを放送しました。

クラスではクイズに楽しく参加しているようすが見られ、紹介した本を「読んでみたい」という反応もありました。放送後は紹介した本を求めて来館する生徒もいました。



放送で流したスライドは図書委員が作りました。クイズは調べて内容を考え、本の紹介では、分かりやすく紹介できるように工夫しました。

## 一条ガチャガチャ

一条地域学校園の連携として、学校司書が手作りした段ボール製のガチャガチャを学校図書館に設置しました。

とても好評で、学校図書館を利用する楽しみになりました。最終日には、次の再開を望む声もありました。

景品として準備した図書委員がデザインしたお礼も、人気がありました。



## 先生のお気に入りの1冊

一条中学校の先生方に作成をお願いした読書案内「先生のお気に入りの1冊」を、学校図書館内に掲示しました。休み時間やお昼休みには、原稿を見に来ている生徒がたくさんいました。コーナーに並べた本も、館内で読んでいる生徒、借りていく生徒の姿が見られました。



## あたらしいほん

人気の本やリクエスト本などが入りましたので一部紹介します。

学校図書館クラスルームで、随時お知らせしています。

- 『ストロベリームーン』 芥川なお（すばる舎）
- 『ジョジョの奇妙な冒険 1～2』 荒木飛呂彦（集英社）
- 『54字の物語 12』 氏田雄介（PHP 研究所）
- 『とんでもスキルで異世界放浪メシ 1～2』 江口連（オーバーラップ）
- 『#真相をお話しします』 結城真一郎（新潮社）

